









希望とともににつくりだす
横浜市立豊田小学校

何か いる！？



こんな ところに・・・



こんなところに・・・

**希望とともににつくりだす
横浜市立豊田小学校**





希望をともにつくりだす
横浜市立豊田小学校



希望とともににつくりだす

横浜市立豊田小学校



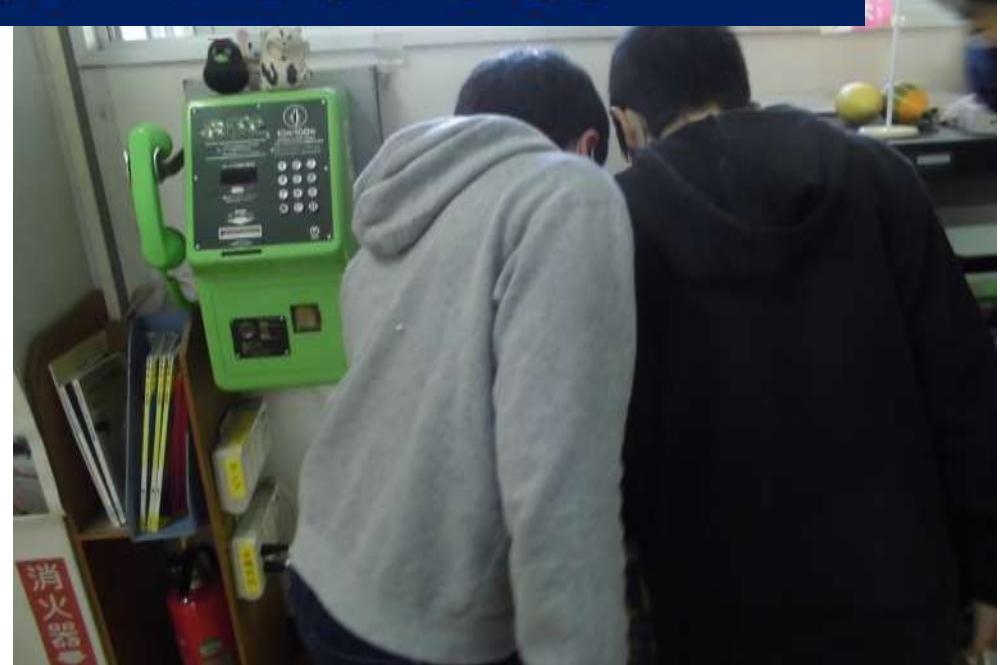


希望とともににつくりだす 横浜市立豊田小学校





希望とともににつくりだす
横浜市立豊田小学校





希望とともににつくりだす
横浜市立豊田小学校

5年児画工作





⑨2回目を刷る
・2色目をどうするかしりとり

確認!!

・カドをそろえたうえ、板を上から
重ねたりして、ズレないように!
・2回刷したら、洗います。

⑩3回目

周囲だけ
刷るOK!



・3色目が少なくたくさん刷ると
・けない人は、考えながらやってみよう!



・3色目が細かく周囲にいくと
・スワたくない人は、筆を使つて
1回の上に上へと重ねます。

⑪完成!!

・2枚刷、たうち、気に入らなければ
遠んで(角)を切り)画用紙に
貼ります。



5年児画工作

3年图画工作



3年图画工作



3年図画工作



3年图画工作



3年图画工作



3年图画工作



3年图画工作



3年图画工作



3年图画工作



A young boy with dark hair, wearing a light-colored long-sleeved shirt and dark plaid pants, walks away from the camera down a hallway. He is carrying a backpack on his back. The hallway has glass display cases on the left and framed pictures or maps on the right wall.

えっ 荷物がいっぱい？

えっ 荷物がいっぱい？



たとえは君が傷ついて

くじけそうになつた時は
必ずぼくがそばにいて
支えてあげるよその肩を

世界中の希望のせき
この地球は回る

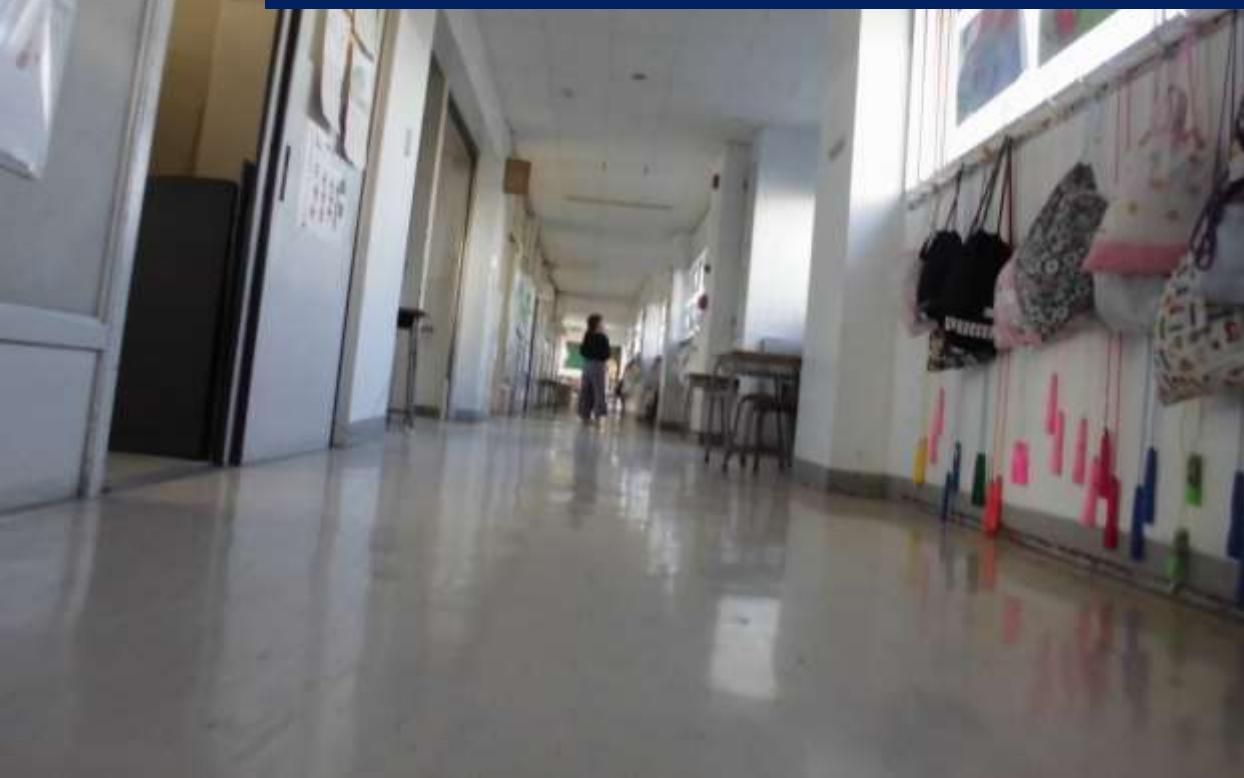
今未来の扉を開けるとキ
悲しみや苦しみが

いつの日か喜びに
変わるだろうアイ
ヒリーブインフルーチャー^{ヒルーブインフルーチャー}
信じてる

朝の歌



希望とともににつくりだす
横浜市立豊田小学校



希望をともにつくりだす
横浜市立豊田小学校



避難訓練



避難訓練



避難訓練



避難訓練



避難訓練



避難訓練



避難訓練



避難訓練



避難訓練





避難訓練



避難訓練





避難訓練



避難訓練



避難訓練



避難訓練

避難訓練





ぼうさい 防災よこはま ハンドブック

避難訓練



はじめに... よこはま防災

横浜市は、大地震や台風、土砂災害などの様々な危険にさらされています。本冊子では、こうした様々な災害に対する市民の皆様による自助・共助の取組の参考にしていただくために作成したものです。災害による被害を少しでも軽減するために公助に加えて、自助と共助の力が大変要です。前の備えや、ご家庭・地域での話し合いなどに、ぜひご活用ください。

令和4年3月 横浜市



よこはま地震防災市民憲章 ～私たちの命は私たちで守る～

横浜は、かつて関東大震災に見舞われ、多くの方が犠牲になりました。震は必ずやってきます。その時、行政からの支援はすぐには届きません。横浜市民はそれぞれが持つ市民力を發揮し、一人ひとりの備えと地域の計で大地震を乗りため、ここに憲章を定めます。

な日常。それを一瞬にして破壊する大地震。大地震はいつも突然やって来る。今日かもしれない、明日かもしれない。

私は自分に問いかける。地震への備えは十分だろうかと。

生死を分けるのは、運・不運だけではない。また、自分で自分を守れない人がいることはならない。私は、私自身と周りの大切な人たちの命を守りたい。

私は考える。今、地震が起きたら、どう行動しようかと。
の避難生活。けれどみんなが少しづつ我慢し、みんなが力を合わせれば必ず乗り越えら

は自分に言い聞かせる。周りのためにできることが私にも必ずあると。
災から、私たちは多くのことを学んだ。頼みの行政も被災する。大地震から命を守り、
えるのは私たち自身。多くの犠牲者のためにも、このことを重視させてはならない。
てこそ、自助・共助の大切さを。



防災よこはま ハンドブック <目次>

CHAPTER 1 地震

- 横浜市の地震被害想定 —— 6
- 見直したい家の中の安全 —— 8
- 備蓄品や非常持出品の準備 —— 10
- 災害時の身の安全 —— 12



避難訓練

- 気象情報と避難情報の確認 —— 24
- ハザードマップとマイ・タイムラインの活用 —— 26
- 考えられる被害への備え(台風・土砂災害・浸水害) —— 28
- 風水害時の避難行動の確認 —— 30
- 雷・竜巻・火山災害への備え —— 30



CHAPTER 3 共助

- みんなで地域全体を守る —— 34
- ペット・感染症対策・その他について知っておくこと —— 34

災害時の防災情報ガイド —— 38

横浜市災害時における
自助及び共助の推進に関する条例が
一部改正されました —— 40

ここ横浜は、かつて関東大震災に見舞われ、多くの方が犠牲になりました。

大地震は必ずやってきます。その時、行政からの支援はすぐには届きません。

私たち横浜市民はそれぞれが持つ市民力を發揮し、一人ひとりの備えと地域の絆で大地震を乗り越えるため、ここに憲章を定めます。

穏やかな日常。それを一瞬にして破壊する大地震。大地震はいつも突然やって来る。今日かもしれないし、明日かもしれない。

だから、私は自分に問いかける。地震への備えは十分だろうかと。

大地震で生死を分けるのは、運・不運だけではない。また、自分で自分を守れない人がいることも忘れてはならない。私は、私自身と周りの大切な人たちの命を守りたい。

だから、私は考える。今、地震が起きたら、どう行動しようかと。

不安の中の避難生活。けれどみんなが少しずつ我慢し、みんなが力を合わせれば必ず乗り越えられる。

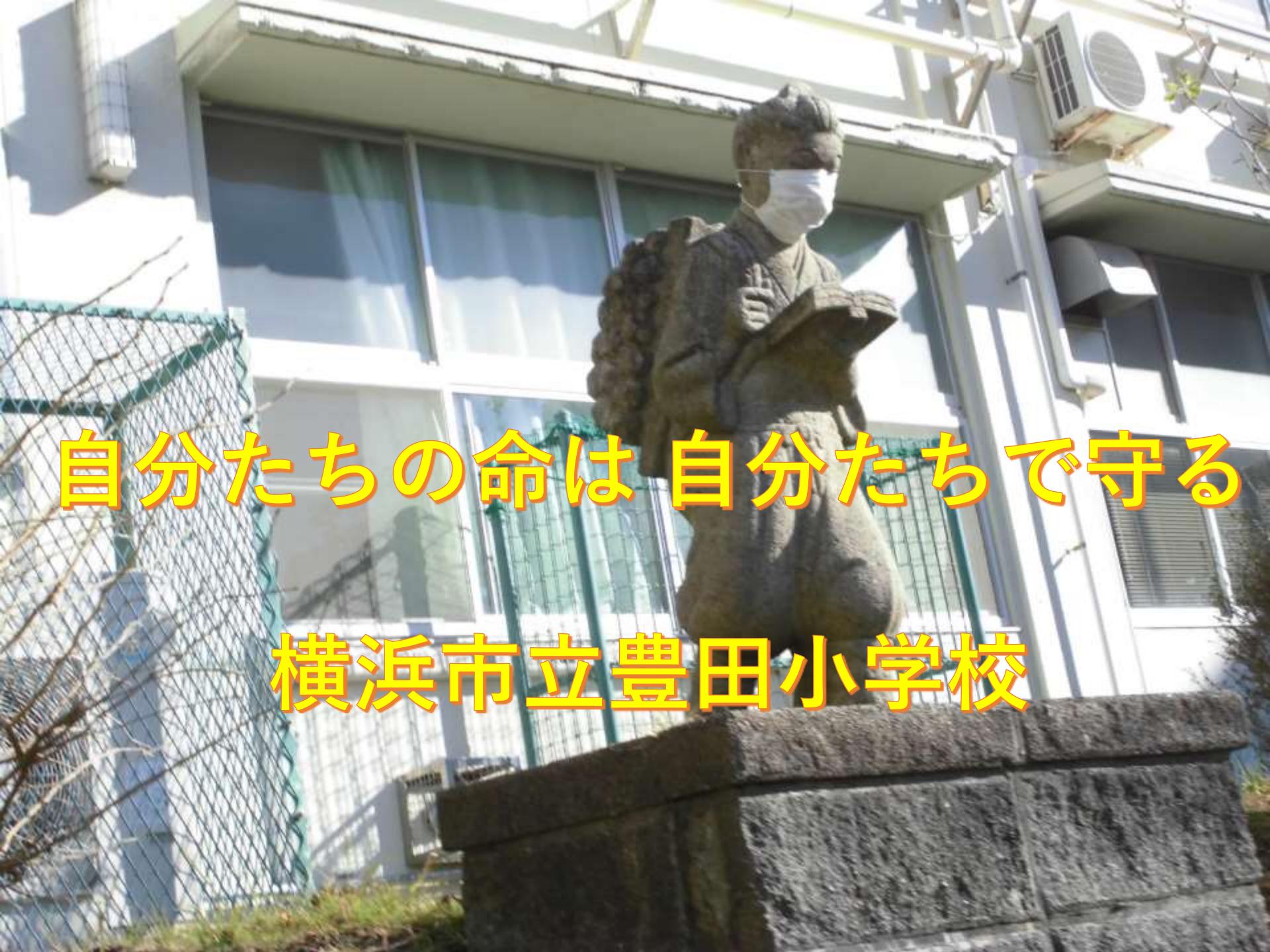
だから、私は自分に言い聞かせる。周りのためにできることが私にも必ずあると。

東日本大震災から、私たちは多くのことを学んだ。頼みの行政も被災する。大地震から命を守り、困難を乗り越えるのは私たち自身。多くの犠牲者のためにも、このことを風化させてはならない。

だから、私は次世代に伝える。自助・共助の大切さを。

避難訓練

平成25年3月11日制定

A statue of a person wearing a mask stands in front of a school building. The statue is made of stone and is positioned on a stone ledge. The building behind it has large windows and air conditioning units. The text is overlaid on the image.

自分たちの命は自分たちで守る

横浜市立豊田小学校